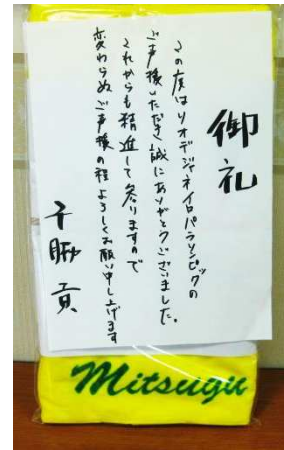


千脇選手よりお礼を頂きました

10月号にリオデジャネイロパラリンピックの車椅子バスケットボールの日本代表に選ばれた千脇貢選手について掲載させて頂きましたが、その千脇選手より応援に対するお礼のタオルを頂きました。

こちらこそお忙しい所、時間を作ってわざわざ足を運んで頂きましてありがとうございました。

次回のパラリンピックでのご活躍をシャローム若葉職員一同祈念しております。



頂いたタオルは、施設長室にて飾らして頂く予定です。

皆様のご協力によりシャローム若葉グループホーム虹の家は、現在満床となっております。誠にありがとうございます。

引き続き待機者として、ご相談の方は承っておりますので、ご家族、或いはご友人で今後のご利用を検討されている方がいらっしゃいましたら、是非ご相談下さい。

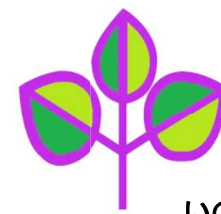
問合せ先：シャローム若葉 グループホーム虹の家
TEL043-235-4867 (寺崎・小林)

～家族の会サロンより～

家族の会サロンは毎月第3木曜日に若松事業所ふれあいサロンにて13:30～15:00まで開催中です！

介護についての悩みや不安を、私たちと共に話しあってみませんか？話してみる事で気楽になる事もあると思いますよ。

今後の予定 1月19日、2月16日



ごんにちは

2017年 1月号

いのちを敬い いのちを愛し いのちに仕えることによって 神の愛の実現に奉仕する

HP/ <http://www.shalomwakaba.com>

平成29年1月15日発行



新春恒例のお楽しみお茶会。職員も着物でおもてなし！



水墨画展 若松台 ふれあい広場 の皆様



若松台ふれあい広場 水墨画サークル様より、作品を展示させていただきました。



発行：社会福祉法人 三育ライフ



理事長：東海林 正樹

施設長：高幣 義嗣

広報委員会：

岩井由紀子・芳賀卓・永島慎志

お問い合わせ先：

info@shalomwakaba.com

シャローム若葉 桜木本部

第1デイサービスセンター TEL: 043-234-5111 FAX: 043-234-5119

シャローム若葉 若松

第2デイサービスセンター TEL: 043-235-4866 FAX: 043-235-4850

グループホーム虹の家 TEL: 043-235-4867 FAX: 043-235-4868

ライフハウス

居宅介護支援事業所 TEL: 043-214-3450

訪問介護事業所 TEL: 043-214-5567 ライフハウス共通 FAX: 043-234-8411

福祉用具貸与事業所 TEL: 043-309-8598

千葉市あんしんケアセンター 桜木

TEL: 043-214-1841 FAX: 043-214-8787

【編集後記】

年末年始に休暇を頂いた際に、我が家の掃除をしました。年が明け、新年こそはこまめな掃除をと意気込んでから十数日が経ちました。我が家はすでに散らかってきており、早くも目標の下方修正を検討すべきか悩んでおります。(U)

地域と福祉のあんしん懸け橋

新年明けましておめでとうございます。

皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。昨年中は、ご利用者やご家族、そして地域の皆様より、暖かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

シャローム若葉では、今年も法人理念である『いのちを敬い、いのちを愛し、いのちに仕えることによって、神の愛の実現に奉仕する』を高く掲げ、三育ライフ行動指針の実践、利用者様から安全で安心できる、そして信頼される福祉サービスの提供を目標とし、職員一同一丸となり努力をしまっている所存でございます。

また、地域包括ケアシステムの実現に向けた担い手として、『地域に密着した福祉の拠点』としても活動を継続してまいりたいと存じます。普遍的なテーマは、『地域と福祉の安心懸け橋』です。介護に関する相談から、サービスの提供までお任せくださいますようお願い申し上げます。

さて、本年4月より千葉市においても介護予防・日常生活支援総合事業の導入が開始されます。厚生労働省においても自立支援の考え方が改めて提示され、単なる介護や介助をするのではなく、自立支援に繋がる介護を提供した事業所に成功報酬として単価を増額する方向に舵を切ろうとしています。

今、高齢者福祉の世界は新たなステージに入ろうとしています。この先、10年先、20年先、次の世代まで安心して地域で暮らせるように、皆さん一人一人の力をお借りしながら一歩先を見据えた運営に努めて参りたいと思っています。

この新しい年がより佳き年になるよう心より祈念いたしまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人三育ライフ
シャローム若葉
統括施設長 高幣 義嗣

HAPPY NEW YEAR!!

1月11日～12日に第1デイサービスでは初めての試みになります餅つき大会を行いました。
102歳のご利用者を中心に気合の入ったお餅が出来上がり、午前中に皆様と一緒に作ったお汁粉の中に、つきたてのお餅を入れ、おやつとして一緒に頂きました。
ご利用者からは、「昔を思い出した」「また来年もやりたいな」等の声も聞かれました。



新年を迎えまして、各事業でもお正月行事が行われました。一部ですが、ご紹介致します。



書き初めや福笑い等のお正月行事にお餅つきも追加される!?

第2デイサービス (若松事業所)

第2デイサービスでは、1月10日～11日の2日間、新春お茶会が催されました。

職員一同も着物に着替え(表紙参照)おもてなしをさせて頂きました。
お琴の演奏だけでなく、今年はバイオリンとのコラボもあり、今年の年明けを思わせる穏やかな2日間となりました。



第1デイサービス (桜木事業所)



グループホーム虹の家

グループホーム虹の家では、1月7日に虹の家に隣接しています、若松事業所のふれあいサロンにて裏千家蔦森宗恵先生のお点前を拝見しながら、お抹茶で一服させて頂き、今年一年の健康を祈念致しました。



左側が表千家 右側が裏千家 確かに泡の立ち方が違いますね。



美味しい食事健康作りの為の一部です!

茶道にまつわる豆知識

表千家と裏千家は親戚です。千利休の孫、宗旦の子供たちがそれぞれ独立して表千家、裏千家、武者小路千家になりました。

千家の中の、表側の家とその裏の家という意味から始まっています。

表千家と裏千家のすぐ目につく違いはふくさの色です。女性が使う基本のふくさは、表千家は朱色、裏千家は赤色を使います。

裏千家の方が点てたお茶は、表面を細かい泡が覆ってカップチーノ風。表千家の方が点てると、泡の中に池のように泡がない部分が三日月状に広がります。お茶の世界は深いですね。

スタッフのひとり言葉

こんにちは! 10月から介護予防デイがデイサービスと統合され、事業場が若松から桜木に移りました。

最近新しい環境に利用者様もスタッフも、共に慣れてリラックスして運動に励んでいます。

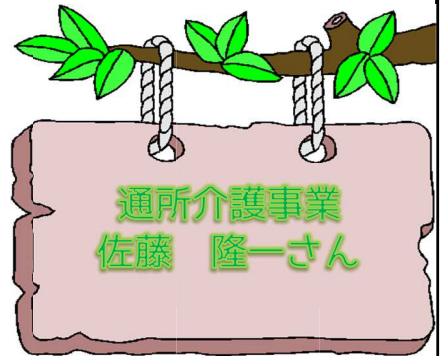
さて、利用者様に第3回千葉アクアラインマラソン(フル)を走ることを事前に公言して自分に負荷をかけました。と言うのは、前回(第1回)は沿道の人とのハイタッチや景色を楽しんだりして時間を費やしたため、第6関門(26km)で通過制限時間に1分遅れしまい、レースを失格。観光バスを転用した収容車で手荷物預かり所へ戻された悔しい思いを払拭したかったからです。

10月23日(日)は秋晴れ。10時スタート。で、今回は走り集中。清々しい海上の高速道路・アクアライン上から見る景色を楽しむのもそこそこに、第2関門・海ほたる(スタート地点から13.7km)、魔の第6関門を含め、9関門全てを通過制限時間内にクリア。トータル制限時間6時間ギリギリの5時間53分17秒、順位9,728位で完走できました。

6時間近くもかかるのでは、途中全くトイレへ行かないという訳にはいかず、トイレタイムが加算されています。海の上を走りたいという海外からのランナーや仮装して走る人もいました。参加者総数15,851人が力走したうち、70代は0.72%、80代は0.02%。フルマラソン最高年齢は男性82歳、女性78歳。2時間強で走破するトップランナーの凄さ(スピード、レースの駆け引き、体力、精神力など)が実感できました。何はともあれ、完走できたので満足しています。

チーバ君をはじめご当地キャラクターやお手製の沿道応援イベント、子供たちの力強い声援に力づけられました。また、愚息が県警白バイ隊員でレースの先導をしたことも活力となりました。翌週、TBSテレビで当マラソンが放送されました。残念ながらどちらも映っていませんでした。来年は高貴(後期)高齢者の仲間入りです。5時間切り?を目指して頑張ります。

皆様、転倒や風邪などにお気をつけて本年をお過ごしください。



2017年初 RUN!

自宅から成田山新勝寺まで約37KMを3年連続、完走致しました。12:40分発、17:30分着でした。17~8KM地点で転倒し、肘と膝をすりむきました(笑)。転び初めてでした。それでも新勝寺に到着! 本殿でシャローム若葉ご利用者様のご健勝とご多幸を心よりご祈願申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

劇団 若葉 劇団シャローム設立 開演

昨年のクリスマスイブの午後、SDA千葉キリスト教会で子供クリスマス会が催されました。

そこで、我がシャローム若葉の劇団が、「しろべえの涙」というキリスト教の寸劇を披露しました。

しろべえ役の施設長をはじめ、職員のお子さんも加わり、総勢8名で演じました。



施設長を先頭に、あんしんケアセンターやデイサービス、虹の家職員等が参加しました。まさに劇団シャローム!!